

AIオンデマンド交通シンポジウム2026プログラム

発表会社	発表タイトル（仮）	対象エリア（仮）
株式会社アイシン	地域輸送資源を全て束ねて活用する 新たなモビリティサービスの仕組みづくり	-
ネクスト・モビリティ株式会社	公共ライドシェアの取り組みご紹介	-
株式会社未来シェア	地域の足を支えるライドシェアの事例紹介	北海道内，他
順風路株式会社	公共ライドシェア実装に向けた取り組み	調整中
富士通Japan株式会社	ヘルスケアMaaSの取り組み	中国・四国
Community Mobility株式会社	公共ライドシェアと新たなサービスの実装に向 けた挑戦	今治市・伯方島
SWAT Mobility Japan株式会社	地域住民の交通利便性向上を目的とした都市型 オンデマンド交通の事例 - 三鷹市 -	三鷹市
Via Mobility Japan株式会社	各地域の既存交通と最適な連携をするAIオンデ マンド交通導入モデルと実践事例紹介	-
WILLER株式会社	AIオンデマンド交通導入で実現する 公共交通との接続・サービス連携	京丹後エリア

2月27日現在の予定です。今後、詳細確定次第更新いたします。